

講義名	海外流通リテール研修		
科目区分	特別研究		
担当教員	清水 信年 / 秦 洋二 / 東 利一		
開講期・曜日・時限	前期 月曜日 2時限		
	2018年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2018年度 人間社会学部 観光学科 / 2018年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2018年度 経済学部 経済情報学科 / 2018年度 経済学部 経済学科 / 2018年度 商学部 マーケティング学科 / 2018年度 商学部 経営学科 / 2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	2年生	単位数	4 講義コード 12032

主題と概要

日米のスーパーマーケット店舗比較を通じて、リテールマネジメントに対する理解を深めます。また、流通先進国である米国の最新事情に触れることを通じて、受講生の多くが将来のキャリアとして選択するであろう小売業におけるマネジメントへの関心を高めます。

当科目は、前期・月曜2時限の講義と、夏休み期間（9月前半、現地4泊6日を予定）における米国スーパーマーケット視察研修の、2部構成です（4単位科目）。前期期間において、リテールマネジメントの基礎や米国小売業事情についての講義、店舗観察の実習を行います。そこで学んだことをふまえて、夏休み期間に米国の複数のスーパーマーケット店舗を視察し、日米のスーパーマーケット店舗比較分析を行いません。

到達目標

- * 店舗観察の手法について、実習を通じて身につけます。
- * 流通先進国である米国のスーパーマーケットについて、自らの体験を通じて理解を深めます。
- * ふだん利用している（日本の）スーパーマーケットについての認識を、米国との比較を通じて相対化させることによって、新たなビジネス展開についての発想を広げます。

提出課題

- * 前期期間の講義において、数回のレポート提出を課します。
- * 米国視察研修における実習に関しても、レポート課題を設定します。

評価の基準

- * 前期期間の講義における数回のレポート：50%
- * 米国視察研修における実習：50%
- * 期末試験は実施しません。

履修にあたっての注意・助言他

- * 前期期間の講義の受講のみ、あるいは、夏休み期間の視察研修への参加のみ、での単位修得はできません。
- * 米国視察研修の参加には、渡航費・滞在費などを含めて25万円前後の費用を要します。
- * 上記のことを含め、初回講義時にガイダンスを行なうので必ず出席してください。

教科書

. 1からのリテールマネジメント.	清水信年・坂田隆文編著	碩学舎

プリント資料及び参考文献

適宜、指示・配布します。

授業計画

1. 当科目の狙いと受講ポイント
2. リテールマネジメントの基礎
3. リテールマネジメントの基礎
4. リテールマネジメントの基礎
5. リテールマネジメントの基礎
6. 米国スーパーマーケットの現状
7. 米国スーパーマーケットの現状
8. 購入客の購買行動
9. 実習：購買行動観察の基礎
10. 実習：購買行動観察の基礎
11. 実習：購買行動観察の基礎
12. 小売店舗の売り場観察
13. 実習：売り場観察の基礎
14. 実習：売り場観察の基礎
15. 講義まとめ / 視察研修に向けて

予習・復習

前期期間における15回の講義内容はすべて、夏休みの視察旅行において、現地で受講生の皆さんに実施していただく実習につながるものです。各回において、当日の講義内容の復習をしっかりと行ない、視察旅行にかかる時間と費用が無駄にならないよう努めてください。

備考